



# 公立高校をめざすみなさんへ

## 入学者選抜制度の要点

- ◆ すべての課程で **共通選抜** を実施します。
  - ・みなさんの希望に基づく志願を確かなものにします。
  - ・願書提出後、志願変更期間に志願変更が1回できます。
- ◆ 定時制(夜間)及び通信制では **定通分割選抜** も実施します。
  - ・公立高校での学びを幅広く提供します。
- ◆ 共通の検査として **学力検査** と **面接** を実施します。
  - ・学習指導要領が求める3つの学力要素\*を的確に把握します。
- ◆ 選考では **学力検査** と **面接** のほか、 **調査書の評定** も活用します。
  - ・一人ひとりの中学での学びと活動の意欲を総合的に測ります。

\*「基礎的・基本的な知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度(学習意欲)」

## 平成29年度入学者選抜の日程

		全日制	定時制	通信制
共通選抜	募集期間	1月30日(月)～2月1日(水)		
	志願変更期間	2月6日(月)～8日(水)		
	検査日	学力検査は2月15日(水)、面接・特色検査は2月15日(水)・16日(木)・17日(金)の各校が指定した日		
	合格発表	2月28日(火)		
二次募集				
定通分割選抜	募集期間	3月2日(木)・3日(金)		
	志願変更期間	3月6日(月)・7日(火)		
	検査日	学力検査は3月14日(火)、面接・特色検査は3月14日(火)・15日(水)の各校が指定した日		
	合格発表	3月22日(水)		
二次募集				

## 選考基準の公開

- ・県教育委員会のホームページ (<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f160600/p1039404.html>) で掲載しています

## クリエイティブスクールの選考方法について

これからの学習意欲を重視する教育展開を図るクリエイティブスクールでは、学力検査は実施しません。また、調査書については「評定」ではなく「観点別学習状況」の「関心・意欲・態度」を資料とします。

## 多部制定時制高校（フロンティアスクール）の選考方法について 〈県立横浜明朋高校と県立相模向陽館高校〉

県立の多部制定時制高校（フロンティアスクール）では、学力検査と面接を実施します（特色検査を行う学校もあります）。調査書については「評定」ではなく「観点別学習状況」の「関心・意欲・態度」の評価を資料とします。また、県立相模向陽館高校では、学力検査を資料として取り扱わない選考も実施します。

## 通信制の選考方法について

通信制の高校では、学力検査は実施せず、作文または面接を実施します。

## Q & A

### Q：志願できるのは1校だけですか？

A：原則として1回の選抜で1校（1学科・コース・部）を志願します。ただし、専門コースを設置している普通科においては同一校の他のコース、専門学科のうち農業・工業・商業・水産の複数学科（コース）がある場合には同一校の同じ専門分野の学科（コース）、単位制による定時制の課程（多部制、三部制及び二部制）の高校においては他の部を第2希望とすることができます。

### Q：部活動の実績はどのように評価されますか？

A：中学校での部活動や生徒会活動、委員会活動などでの「全国大会出場」等の実績については、「部長として責任感を持ってチームをまとめた」等、どのように意欲的に取り組んだかを自分で書いた「面接シート」をもとに、みなさんの意欲を面接の中で評価していきます。

### Q：志願変更はできますか？

A：「共通選抜」、「定通分割選抜」どちらの場合も1回に限り志願変更ができます。  
課程を変えて変更することも可能です。  
「一般募集」と「特別募集」間でも、志願資格を満たしていれば変更できます。

### Q：特別募集等はどうなりますか？

A：これまでと同様に、「海外帰国生徒特別募集」、「在県外国人等特別募集」、「中途退学者募集」を実施します。  
それぞれの選考方法は、「募集案内」の選考基準一覧表で確認してください。

### Q：連携募集はどうなりますか？

A：これまでと同様に、県立光陵高校と県立愛川高校で実施します。また、新たに、インクルーシブ教育実践推進校の県立茅ヶ崎高校、県立厚木西高校と県立足柄高校で実施します。  
それぞれの選考方法は、「募集案内」の選考基準一覧表で確認してください。

- 詳細は7月中旬に発行する「募集案内」をご覧ください。  
「募集案内」は在学している中学校を通じて配付します。
- 各校の募集定員は11月上旬に配付する「志願のてびき」で公表します。

